

令和２年度（通算第 21 回） 長崎自然共生フォーラム総会（書面審査）

提案議題

（決議事項）

1. 令和元年度第 1 号議案～第 7 号議案までの承認の件 （別紙）

① 質問受付（質問と提案があれば）

令和 3 年 2 月 1 2 日（金）まで

② 回答期限

令和 3 年 2 月 2 6 日（金）まで

議 題

第 1 号議案 会員状況報告について

第 2 号議案 令和元年度事業報告について

第 3 号議案 令和元年度決算報告について

第 4 号議案 令和元年度監査報告について

第 5 号議案 令和 2 年度事業計画(案)について

第 6 号議案 令和 2 年度予算(案)について

第 7 号議案 その他（案）について

7-1. 規約改訂について（書面審査）

7-2. 令和 2 年度会費徴収について（免除）

7-3. 役員任期の取り扱いについて

以上

会員状況報告について

令和 2 年 4 月 1 日現在

正 会 員 3 9 名	会費 3 年未納会員 6 名
----------------	-------------------

氏 名	勤 務 先 名
中島 秀人	(有) 中島環境企画
中村 守	中村造園 (株)
松尾 公則	長崎女子短期大学
松田 英明 (松田 学)	(株) 松田久花園
清水 正俊	五島振興局 林務課 林業班
豊里 一朗	佐世保市役所農林水産部農林整備課

令和元年度事業報告について

○ 総会および運営委員会・幹事会

令和元年7月20日（土）15:00~16:00、長崎市立図書館メモリアルホールにおいて、幹事会は省略して、総会出席者30名（委任状20名）の出席を経て開催しました。

議長は宮原会長。大塚事務局長より事業報告・事業計画の説明後、全ての議事事項は承認されました。引き続き基調講演を開催しました。

○ 基調講演

長崎県生物学会運営委員長、日本鳥類保護連盟専門委員、村田孝道氏より「長崎自然環境雑話」と題して基調講演をいただきました。

16:00~17:00 約60分パワーポイントの資料を基に、専門性を活かした趣味の自然観察や野鳥観察・保護の視点から、特に雲仙アザミ谷と諫早湾調整池等の野鳥自然観察を中心に写真を用いながら貴重な講演をいただきました。

○ 交流会

総会・講演会終了後、大判において鶴崎方式陸上養殖のクエ、ヒラメ、シマアジ等をご提供いただき、講演講師の村田孝道氏及び早瀬副会長も懇親会から出席され、参加者10名で交流会を開催しました。交流会は大変有意義に開催し交流できました。

○ 研究会

今回は開催できませんでした。

○ その他の事業活動

令和元年7月16日 場所：ECAN会議室にて、会計監査

令和元年7月20日 場所：長崎市立図書館メモリアルホール会議室にて、総会

令和元年10月5日・6日 場所：長崎県庁

「2019まちづくり総合住宅フェア」会員参加

令和元年11月30日・12月1日 場所：水辺の森公園

「ながさきエコライフフェスタ」会員参加

第3号議案

令和元年度決算報告について

自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日

収 入		支 出	
会 費	54,000	報 償 費	10,000
預 金 利 息	0	需 用 費	6,764
寄 付 金	0	役 務 費	30,147
前期繰越金	122,324	会 議 費	2,312
		予 備 費	5,000
		次期繰越金	122,101
合 計	176,324	合 計	176,324

令和元年度収支決算を、上記のとおり報告いたします。

令和2年 4 月 28 日

長崎自然共生フォーラム
会長

宮 原 和 明 

令和元年度収支決算書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

1) 収入の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	備 考
会費収入					
	通常会費	72,000	54,000	△18,000	36 名×2,000 円
寄付金					
	寄付金	0	0	0	寄付金なし
雑収入					
	雑収入	0	0	0	銀行預金利息なし
当期収入合計(A)		72,000	54,000	△18,000	
前期繰越金		122,324	122,324	0	
収入合計(B)		194,324	176,324	△18,000	

2) 支出の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	適 用
報償費					
	謝金	20,000	10,000	△10,000	
需用費					
	消耗品	5,000	764	△4,236	
	印刷	10,000	6,000	△4,000	新聞印刷
役務費					
	通信運搬費	20,000	15,077	△4923	郵送料、HP 維持費
	支払料金	7,000	3,070	△3,930	ゆうちょ手数料
	その他	12,000	12,000	0	事務補助
会議費					
	借上料	10,000	2,312	△7,688	総会会場使用料
	その他	3,000	0	△3,000	
予備費					
	予備費	107,324	5,000	△102,324	講師交流会費
当期支出合計(C)		194,324	54,223	△140,101	
当期支出差額(A-C)			△223		
次期繰越収支差額(B-C)			122,101		

財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額	
1. 資産の部		
現 金	37,257 円	
普通預金		
親和銀行諫早支店 1621302	20,008 円	
郵便局	64,836 円	
資産合計		122,101 円
2. 負債の部		
預り金	0 円	
負債合計		0 円
正 味 財 産 合 計		122,101 円

収入内訳

費 目	件数	単価	金額	摘 要
会費収入	27	2,000	54,000	
預金利息	0		0	親和銀行
寄付金	0		0	交流会費の残金
収入合計	27		54,000	

支出内訳

日付	金 額	出 金 先	摘 要
01. 05. 28	1, 852	サクラインターネット	HP ドメイン代
06. 20	1, 543	サクラインターネット	HP サーバー代
06. 22	1, 234	長崎市立図書館	総会会場・会場費
06. 22	1, 078	長崎市立図書館	総会会場・設備費
07. 02	4, 712	郵便局	総会案内の往復ハガキ 38 枚
07. 18	3, 000	牧	ニューズレター24 号印刷費
07. 20	10, 000	村田孝道氏	総会講師謝金
07. 20	5, 000	村田孝道氏	総会講師交流会費
07. 20	12, 000	牧	事務補助費
12. 25	3, 000	牧	ニューズレター25 号印刷費
02. 01. 04	764	パッケージプラザ	角 2 号封筒 100 枚
01. 04	6, 970	郵便局	総会報告の郵送料
03. 31	3, 070	ゆうちょ	ゆうちょ手数料 年間合計
	54, 223		

第4号議案

令和元年度監査報告について

令和2年 4 月 28 日（火）ECAN 会議室（長崎市五島町）において、
令和元年度収支決算について監査を実施した結果、すべて適正に処理されて
いることを認めました。

令和2年 4 月 28 日

監事

鈴木



監事

富永

和博



令和 2 年度事業計画（案）について

1. 事業活動について

- ・会の主旨に沿う補助金等を得て、他団体とのコラボ活動を試みる。
- ・会員提案事業を公募し、自主的な運営を実施する。また、県、市町のノーマイカー運動、住宅フェア等の市民活動にも協力する。
としているが、
- ・令和 2 年 2 月から新型コロナウイルス（COVID-19）感染が広がり、その防止の観点から、県外移動の自粛及びイベント及び会議、講演会等中止及び企画が困難なため、当面は、会員事業や活動をニュースレター等で周知することとする。

2. 運営委員会、幹事会について

研究会や(一社)県造協理事会の機会に開催する。年 2 回程度としているが、今年度についてはコロナ禍でもあり当面見合わせる。但し、会議の必要が生じた場合、zoom 等にて開催することとする。

3. 研究会活動や交流会について

会員の学びの場や研鑽を兼ねて、年 1～2 回自主研究会及び講演会等を企画し、交流の場をつくる。研究会の講師として、関連する行政課長等にもお願いし、相互理解と行政、大学、事業所の協働の深化を図る。

例えば、

- (1) 県自然環境課や関連部署の政策について
- (2) 長崎市・佐世保市等まちづくりや景観行政政策について
- (3) 造園・環境・まちづくり行政分野の専門家等

としている。しかし、今年度活動はコロナ禍でもあり、当面見合わせる。但し、会員のタイムリーなオンライン講演会等の紹介提案があった場合は、運営委員会にて検討対応する。

4. 会員情報誌のニューズレターの充実と発行に取り組む

- ・年 2 回程度発行する。
- ・特に今年度は、コロナ禍の中で事業展開等への影響についての話題提供を会員の皆様をお願いして、情報共有を計る。又会員若手社員のみなさんの活動紹介コーナーなど充実を図る。（ホームページ等の充実）

令和 2 年度予算（案）について

収 入

科 目	R02 年度	前年度予算	備 考
繰 越 金	122,101	122,324	
会 費 収 入	0	72,000	36 名×2,000 円
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	0	0	
	122,101	194,324	

支 出

科 目	R02 年度	前年度予算	備 考
報 償 費			
謝 金	0	20,000	10,000 円×2 回
需 要 費			
消 耗 品	5,000	5,000	
印 刷	10,000	10,000	ニューズレター
役 務 費			
通信運搬費	20,000	20,000	郵送費、HP 維持
支 払 料 金	3,000	7,000	郵便振替
そ の 他	12,000	12,000	事務補助
会 議 費			
借 上 料	0	10,000	会場費 2 回
そ の 他	0	3,000	施設備品使用料
予 備 費			
予 備 費	72,101	107,324	
	122,101	194,324	

その他（案）について

7-1. 規約改訂について（書面審査）

本会規約第 4 章 「総会」第 10 条（6）項を追加する。

（6）新型コロナウイルス等によって、通常総会が開催できない場合、書面審査にて対応することができる。

・附則 8. 規約の一部改正（令和 3 年 2 月 26 日）—追加

7-2. 令和 2 年度会費徴収について（免除）

令和 2 年度会費については、新型コロナウイルス感染が長崎県内においても広がっている状況でもあり、今年度の活動は自粛し、会費徴収は免除する。但し、ニュースレターは発行する。

（これまでの繰り越し金にて、必要経費は対応します）

7-3. 役員任期の取り扱いについて

当会規約 第 3 章、役員の任期 第 9 条において、2 年とする。

再選を妨げない。とあるが、今年度コロナ禍のなかで通常総会が開催できないこともあり、役員改選年度に当たるが、これを次回通常総会まで引き続き任期を延長することとする。